

# EPSON

## GPS Sports Monitor

### WristableGPS

#### SF-850

©2018 Seiko Epson Corporation.  
All rights reserved.  
2018年1月発行 Printed in Japan



### クイックガイド

・本体についての詳細は、以下のマニュアルをお読みください。  
 <クイックガイド(本紙)>: 本体について初期設定や基本操作を中心に説明しています。  
 <電子マニュアル「ユーザーズガイド」>: 本体についてより詳しく説明しています。エプソンのWebサイトからダウンロードしてお使いください。▶ [http://www.epson.jp/support/support\\_menu/ks/121.htm](http://www.epson.jp/support/support_menu/ks/121.htm)  
 ・専用アプリケーション「Epson View」: パソコンのブラウザやスマートフォンから、本体で計測したデータの振り回りができます。ダウンロードやアカウント作成など詳しい説明は、右記のアドレスからご確認ください。▶ <https://view.epson.com/>  
 同商品の不備や、オプション販売品に関する詳細は、購入された販売店へお問い合わせください。

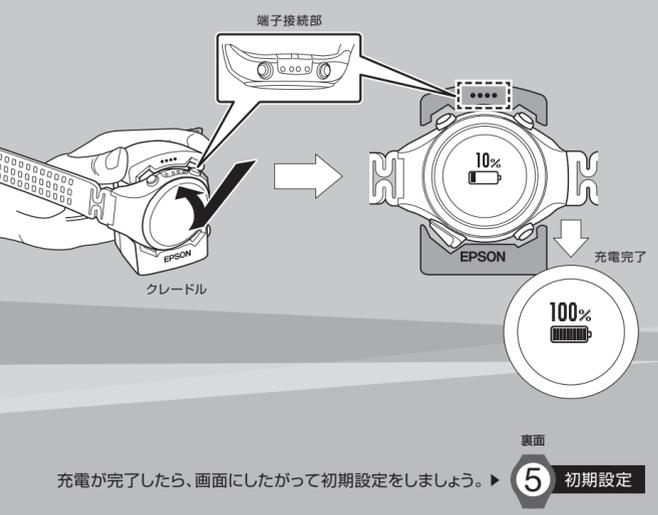
<b>■本体</b> 	<b>■クレードル</b> (充電・通信機器) 	<b>同梱シート類</b> ■クイックガイド(本紙) ■「使用上のご注意」 ■保証書 ■MyEpson	<b>オプション販売品</b> ●ACアダプター (型番:SFAC01) ●クレードル[黒] (型番:SFPS-CR001) ●クレードル[白] (型番:SFPS-CR002)
----------------	--------------------------------	---	---

※本紙で使っているイラストは、SF-850PJ/PS/PCです。

**安全にお使いいただくために、「使用上のご注意」(別紙)をご使用前にお読みください。**

## 1 準備しましょう

付属のクレードルを使って、本体を充電します。  
図のように正しくセットし、接続すると、音が鳴り、充電が始まります。



## ワークアウト計測

ランニングなど運動中の距離、ベース、走行時間などを計測する

※ワークアウトとは計測対象となる運動種目の総称です。



## ワークアウトデータの記録

計測したデータを、本体に記録(保存)する

## ワークアウトデータの確認

本体に記録(保存)したデータを確認する



## 充電について

初めて使用するときは必ず充電してください。

**セット方法**  
ガラス面を外側にして、クレードルと本体の接続端子部を合わせてセットします。逆向きにセットすると、本体が破損する恐れがあります。

**電源への接続方法**  
接続は、以下2つの方法があります。

<b>■ACアダプター(オプション)を使う</b>  ※対応のACアダプター以外を使用すると、充電できないことや、正常に動作しなくなることがあります。	<b>■パソコンを使う</b>  ※USBハブなどのご使用はお避けください。
---	--

**充電の条件**

- 充電完了までの目安時間: **2.5~3.5時間**(温度などの状況により異なります)
- 充電可能な周囲温度: 5℃~35℃

※本製品を使用しない時でも、6か月に1回は必ず充電してください。

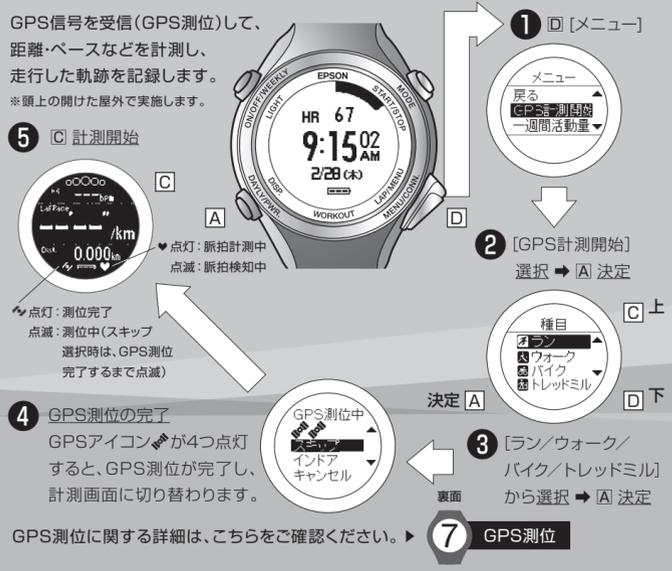
**電池アイコンの見方**

電池アイコン				
動作時間*	0~2時間	2~8時間	8~14時間	14~20時間

\*脈拍計測とGPS信号の受信を、継続した状態における動作時間と電池残量の目安です。  
\*GPS信号の受信環境や本体の設定条件(脈拍計測オン、ライト点灯頻度など)により、動作時間が変わります。

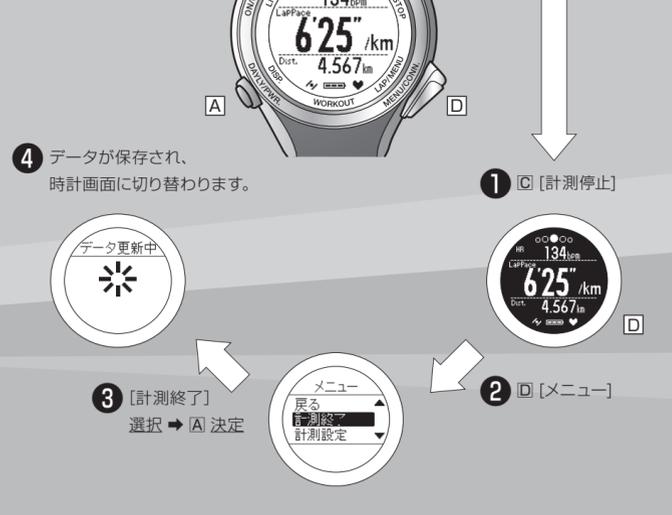
## 2 ラン/ウォーク/バイク/トレッドミルを測ってみましょう

※本紙記載の画面は、以下の設定で記載しています。  
・種目:[ラン]を選択  
・画面背景色:[白]を選択  
※[システム設定]▶[表示設定]▶[背景色]で[黒]に変更できます。



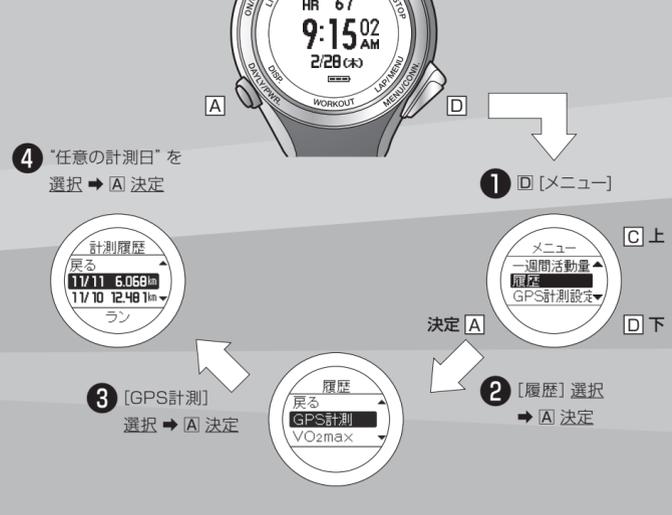
## 3 計測したデータを本体に記録しましょう

計測終了し、データを本体に保存して、時計画面に戻します。



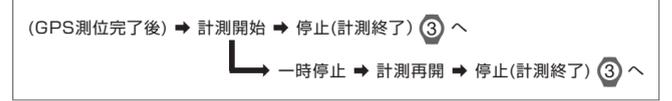
## 4 ラン/ウォーク/バイク/トレッドミルを振りかえってみましょう

履歴で、距離・時間・ペース・ラップなど計測データを確認します。



## 計測画面について

**計測画面での操作**  
走行計測では、[C]をくり返し押すだけで、以下の操作ができます。



**計測の状態**  
背景色の反転によって、計測状態を確認できます。

黒背景×白文字	白背景×黒文字
---------	---------

・GPS測位完了後  
・一時停止/停止

計測中

[システム設定]▶[表示設定]▶[背景色]で、[黒]に設定したときは、背景の白黒が逆になります。



## ワークアウトデータについて

以下の状態のまま60分が経過すると、時計画面に戻ります。

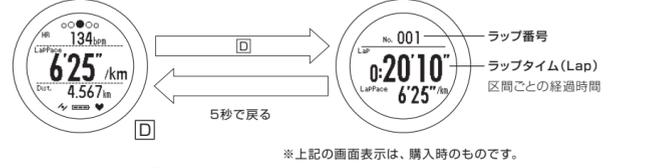
GPS測位完了後(計測開始前)	計測(一時)停止

※一時停止までのデータは本体に保存されます。

**ラップ(区間計測)の記録**  
以下の2つの方法があります。

- 計測中に[C]を押します。
- 自動でラップを記録します。(オートラップ\*)

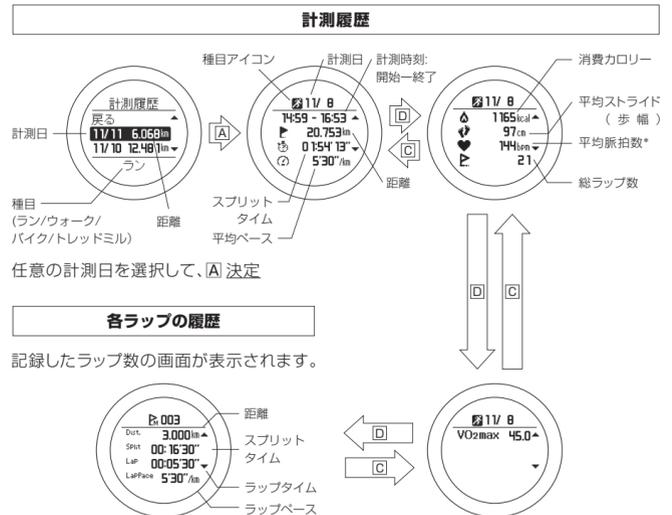
\*「オートラップ」について詳しくは、電子マニュアル「ユーザーズガイド」をご確認ください。



**記録可能なデータ量**  
最大記録時間…約100時間、最大計測回数…248回  
※データがいっぱいになると、古いデータから上書きされます。

## ワークアウトデータの詳細確認

**計測履歴の画面の見方**



※VO2max(最大酸素摂取量)の推定には、種目[ラン]などの設定条件およびランニング時いくつかの条件があります。詳細は、電子マニュアル「ユーザーズガイド」をご確認ください。

## 5 初期設定

充電が完了したら初期設定をおこないます。

### ユーザー情報などの設定方法

画面にしたがって[言語]、[距離単位]、ユーザー情報等を設定します。ボタン[C]/[D]で選択し、[A]で決定します。



**決定** [A] **選択** [C] (上方向)  
**選択** [D] (下方向)  
**次画面の表示** [A]

設定項目	
・言語	・性別
・距離単位	・現在年月日
・身長、体重	・日付表示方法
・生年月日	・時刻合わせ

### 時刻合わせの方法

時刻合わせは、[自動]と[手動]と2つの方法があります。屋内にいるときは[手動]をおすすめします。頭上の開けた屋外で、[自動]を選択すると、GPS信号の受信により、正確に時刻を合わせます。 ※[手動]による時刻合わせは、初期設定時のみ可能です。

#### 手動

①タイムゾーン(日本+9:00)/現在時刻を設定します。  
②設定完了の確認をします。  
[はい]選択⇒初期設定が完了し、時計画面が表示されます。 ※時刻のスリは、GPS測位(表面②)をすすと補正されます。



#### 自動

①設定完了の確認をします。 [はい]選択⇒GPS信号受信を開始します。 ※  
②時刻合わせが完了したら[A]を押します。時計画面が表示されます。

完了できないときは、[A]を押し、屋外の頭上の開けた別の場所へ移動して、以下の方法で時刻合わせしてください。  
[D] [メニュー]⇒[システム設定]⇒[時刻設定]⇒[時刻合わせ]

※設定完了:[はい]選択⇒初期設定の[言語]に戻り、設定し直せます。

## 6 脈拍計測と装着方法

初期設定の後、本製品裏側の脈拍を計測するセンサーが発光します。下図のように、尺骨にかからない位置で、腕に密着するように装着してください。装着後30秒前後で、脈拍数が表示されます。



## 9 活動量の計測と確認

本製品は、日々の活動量(歩数/消費カロリーなど)を計測できます。ご購入時の設定では、活動量計測ができます。活動量計測設定の変更は、[D] [メニュー]⇒[活動量計測設定]⇒[活動量計測]から、できます。

当日分と当日を含む過去7日分の活動量を確認できます。

### 計測当日分(活動量計測設定がオンのときに、表示します)



※1「心拍ゾーン」について詳しくは電子マニュアル「ユーザーズガイド」をご確認ください。

### 計測当日の目標達成率と当日を含む過去7日分

その日の目標<sup>※1</sup>達成率と、その日を含む7日分の活動量をグラフ<sup>※2</sup>で確認できます。



※1 目標値は、 [D] [メニュー]⇒[活動量計測設定]⇒[目標設定]で、確認/変更できます。  
※2 グラフの見方の詳細は電子マニュアル「ユーザーズガイド」をご確認ください。

## 7 GPS測位について

### GPS測位とは

GPS衛星の信号を受信することで、時間情報の取得や、走行軌跡、距離、ペースなどを計測することです。精度良く計測するために、GPS衛星からの信号を受信しやすい条件でご使用ください。

### GPS測位を利用するシーン

<GPS計測> ラン、ウォーク、バイクの走行計測  
<時刻合わせ> “初期設定[自動]”や、“システム設定[時刻合わせ]”



### 受信できない場所

室内やビルの中、地下

### 受信しにくい場所

工事現場、交通量が多く電波障害がある場所  
高圧線やテレビ塔、電車の架線の近く、高層ビル街  
水の上

### GPS衛星情報の取得

ご購入後はじめて使用するときや、数か月間使用しなかったときは、計測画面(表面②)にして、頭上の開けた屋外で、15分置いてから、ご使用ください。より精度良く計測ができます。

GPS測位完了後に切り替わります。 15分待つ

◎測位失敗のときは “受信しやすい条件”をご確認ください。

測位失敗 [はい] [キャンセル]  
いずれかを選んで、[A] 決定を押します。  
[続ける]……GPS測位をやり直します。  
[インドア]……GPS測位無しで計測します。  
[キャンセル]…時計に戻ります。

※GPS測位時間を短縮する(AGPS) スマートフォン用の「Epson View」を使って、GPS測位時間を短縮できます。詳しくは以下からご確認ください。

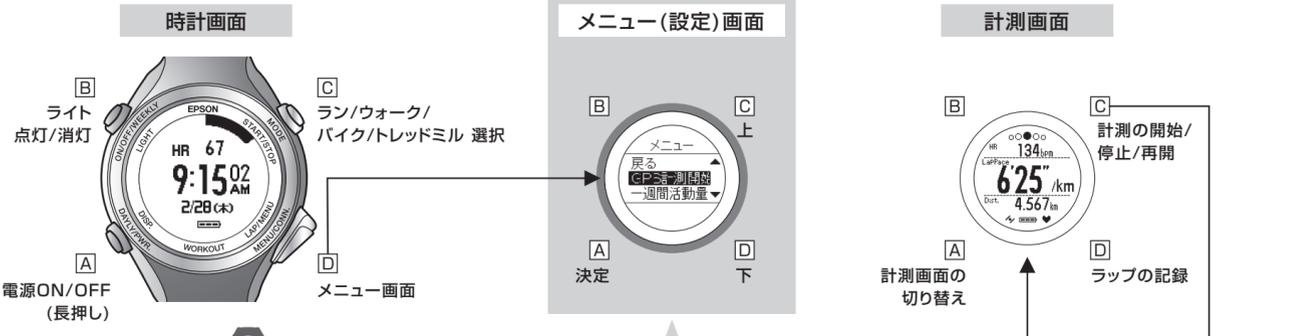


◎GPS測位中に、GPS信号を受信しない方法に変更することができます。

[スキップ]…GPS測位完了前に、計測開始したいときに選択します。 ※走行軌跡は、GPS測位完了後から記録します。  
[インドア]…GPS測位が不要のときに選択します。(屋内でのランニングなど) ※タイム、距離や消費カロリーなどを計測します。走行軌跡は記録しません。

## 8 基本操作

各ボタンの機能は、表示している画面によって異なります。メニュー(設定)画面では、[C]/[D]で選択し、[A]で決定します。



時計画面: ライト点灯/消灯 [B], 電源ON/OFF(長押し) [A], ラン/ウォーク/バイク/トレッドミル 選択 [C], メニュー画面 [D]

メニュー(設定)画面: 戻る [B], 決定 [A], 上 [C], 下 [D]

計測画面: 計測の開始/停止/再開 [C], ラップの記録 [D], 計測画面の切り替え [A]

### 活動量計画面との切り替え ▶ 9 活動量の計測と確認

### メニュー(設定)画面

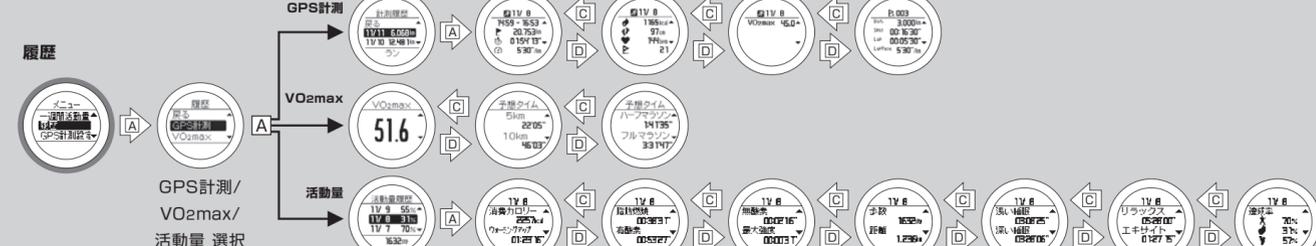
GPS計測開始

ラン/ウォーク/バイク/トレッドミル 選択

GPS測位完了後に切り替わります。 GPS計測開始

※[トレッドミル]を選択したときは、直接計測画面に切り替わります。

### 履歴



一週間活動量<sup>※1</sup>/GPS計測設定/活動量計設定<sup>※2</sup>/スマートフォン<sup>※3</sup>/アラーム/プロフィール/システム設定  
設定できる項目や詳細は電子マニュアル「ユーザーズガイド」をご確認ください。

※1 計測当日の目標達成率と当日を含む過去7日分の活動量を確認できます。 ※2 ご購入時の活動量計測設定は「オン」です。 ▶ 9 活動量の計測と確認  
※3 スマートフォンと連携ができます。詳しくは下記の「専用アプリケーションでのデータ管理について」をご確認ください。

### 専用アプリケーションでのデータ管理について

専用アプリケーション「Epson View」:  
パソコンのブラウザやスマートフォンから、本体で計測したランニングなどの走行データや活動量の振り返りができます。

「Epson View」のダウンロードやアカウント作成、データのアップロードなど詳しい操作説明は、以下のWebサイトからご確認ください。

- ・PC <https://view.epson.com/>
- ・スマートフォン(右のQRコードから取得ください。)



QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

### 困ったときは

以下の対応をお試しください。

### システムリセット

動作が不安定なときは、システムリセットを行ってください。  
すべてのボタン([A]/[B]/[C]/[D])を同時に押します。画面が消えて、再起動します。  
設定情報、計測データは、リセット前の状態が保持されていますが計測中にリセットを行うと計測データは、保持されません。  
計測当日の活動量データは、リセット前の状態が保持されません。



### ファームウェアを更新する

本製品のファームウェアは、パソコンを使って「Epson View Uploader」で更新できます。本製品をクレードルでパソコンと接続すると、「Epson View Uploader」が自動で起動します。新しいファームウェアが見つかったら、メッセージを表示しますので、画面に従って更新してください。

事前に「Epson View Uploader」をインストールしてください

Webサイト「Epson View」にアクセス  
▶<https://view.epson.com/>



左のアイコンをクリックしてダウンロード

### それでも解決しないときは

上記の対処を行っても解決しないときは、電子マニュアル「ユーザーズガイド」に記載の「トラブルを解決する」をご確認ください。  
[http://www.epson.jp/support/support\\_menu/ks/121.htm](http://www.epson.jp/support/support_menu/ks/121.htm)

### アフターサービスについて

・本製品の修理/点検については販売店または弊社修理センターにご相談ください。  
・本製品のバンドは保証書適用の対象外となっております。お買い求めの際は、販売店または弊社インフォメーションセンターにご相談ください。  
・本製品の無償修理性部品の保有期間は製造終了後6年を基準としています。  
・万一故障の際に、本製品に記録されているデータについての保証は致しません。  
・弊社管理センターで製品交換を実施した場合は、お客様のデータのバックアップは、初期化されます。  
・保証書には製品のシリアルナンバーを表示したシールが貼ってあります。シールの貼っていないものは無効となります。

●エプソンのホームページ <http://www.epson.jp>  
各種製品情報・ドライバ(ー)類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を掲載したエプソンのホームページです。  
エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。  
FAQ <http://www.epson.jp/faq/>  
ぜひご利用ください。

●MyEPSON  
エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、エプソン製品をもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。  
インターネットでアクセス! <http://myepson.jp/> ▶カンタンな質問に答えて会員登録。

### 本製品に関するお問い合わせ先

●製品に関する質問・ご相談先(インフォメーションセンター)  
製品に関する質問・ご相談に電話でお答えします。【電話番号】050-3155-8280  
※上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8590へお問い合わせください。  
※記載の内容は予告なく変更になる場合がございます。  
受付時間等、最新の情報はエプソンのホームページをご確認ください。<http://www.epson.jp/support/>

●修理品送付先  
下記修理センターまでご送付ください。  
ウォッチ・ウェアラボ修理センター  
【所在地】〒191-8501 東京都日野市日野 421-8 セイコーエプソン(株)  
【電話番号】042-847-3378  
※記載の内容は予告なく変更になる場合がございます。  
受付時間等、修理について最新の情報は、エプソンのホームページをご確認ください。<http://www.epson.jp/support/>

●引取修理サービス(ドア-to ドアサービス)に関するお問い合わせ  
引取修理サービス(ドア-to ドアサービス)とはお客様のご希望に、ご指定の場所へ、指図書者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。\*極旬は業者が行います。【電話番号】050-3155-7150  
上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。  
※記載の内容は予告なく変更になる場合がございます。  
受付時間等、引取修理サービス(ドア-to ドアサービス)について最新の情報は、エプソンのホームページでご確認ください。<http://www.epson.jp/support/>

●オプション品・消耗品ご購入  
お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト(ホームページアドレス <http://www.epson.jp/shop/>)または  
通話無料 0120-956-285)でお買い求めください。